

(様式2)

1. 生徒に関する調(その1)

(1) 生徒数の状況

課程名	専門課程	専門課程	専門課程	専門課程	専門課程	専門課程	専門課程				合計
分野	服飾・家政	服飾・家政	服飾・家政	服飾・家政	服飾・家政	服飾・家政	服飾・家政				
学科名	服装科	ファッションビジネス科	ファッションデザイン科	スタイリスト科	ファッションスペシャリスト科	二部服装科	ファッション技術専攻科				
昼・夜別	昼間	昼間	昼間	昼間	昼間	夜間	夜間				
学級数	2	2	2	2	1	2	3				14
修業年限	2年	2年	2年	2年	1年	2年	3年				
入学定員	15	15	10	10	10	20	10				90
総定員	30	30	20	20	10	40	30				180
1学年	男	1	2	3							6
	女	19	4	8	5		2				38
	小計	20	6	11	5		2				44
2学年	男	1	2	4			1				8
	女	11	5	4	2		4				26
	小計	12	7	8	2		5				34
3学年	男										
	女						1				1
	小計						1				1
4年生	男										
	女										
	小計										
合計	男	2	4	7			1				14
	女	30	9	12	7		6	1			65
	小計	32	13	19	7		7	1			79
上記のうち県外出身生徒数											
前年度卒業者数	5	9		1		5	1				21
専門士・高度専門士認定状況(認定・変更等年月)	平成29年1月認定	平成29年1月認定	平成29年1月認定	平成29年1月認定	平成29年1月認定	平成29年1月認定	平成29年1月認定				
職業実践専門課程認定状況(認定・変更等年月)											
年間授業時数(学年毎に記入) ※基準800単位時間以上	1050 1050	1050 1050	1050 1050	1050 1050	1050 1050	540 540	540 540				
備考											

(注) 現在認可を受けている学則による内容を記入する。なお、学生は在籍しているが、名称変更、廃止等により記載されていない場合は、その旨を備考欄に記入すること。

(注) 「専門士・高度専門士認定状況」「職業実践専門課程認定状況」欄には、それぞれ認定又は名称変更の告示を受けている場合、告示を受けた年月を記載すること。例)「平成20年2月認定」「平成30年2月名称変更」

(注) 複数の課程がある場合は様式2-3(生徒数の状況(課程分野ごとの集計及び合計))も作成すること。

(2) 在学生の出身地の状況

	宮城県①	青森県②	秋田県③	岩手県④	山形県⑤	福島県⑥	その他⑦	小計②～⑦	合計①～⑦
令和2年度入学生内訳	23	4	3	5	5	4		21	44
全学生出身地別内訳	46	4	5	13	6	5		33	79

(注) 上段には、令和2年度に入学した学生の出身地(直近の卒業中学校又は高等学校の所在地)別学生数を記入する。

(注) 下段には、令和2年5月1日現在在学している全学生の出身地別学生数を記入する。

(3) 在籍生徒の最終学歴

		在籍生徒の最終学歴												
		中学卒業	高校中退	高校卒業	高等課程卒業	高専卒	短大卒	大学卒	大学中退	専門課程卒	大検・高卒認定試験合格	外国人留学生	その他	
専修学校	高等課程													
	専門課程			77				1	1					
	一般課程													

(注) 「在籍生徒の最終学歴」には、令和2年5月1日現在の専修学校の「高等課程」、「専門課程」及び「一般課程」の在籍生徒の最終学歴の欄に該当人数を記入する。

(様式4)

2. 教職員に関する調

	高等課程						専門課程						一般課程						合計					
	常勤				非常勤		常勤				非常勤		常勤				非常勤		常勤				非常勤	
	本務		兼務				本務		兼務				本務		兼務				本務		兼務			
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
校長①							1												1					
教頭②							1												1					
教員③							2	2											2	2				
講師④												5												5
教員計①～④							4	2				5							4	2				5
助手⑤																								
事務職員⑥							2	1											2	1				
その他の職員⑦																								
小計⑤～⑦							2	1											2	1				
合計①～⑦							6	3				5							6	3				5

(注1) 学校基本調査の記入要領にならって記入すること。

(注2) 「本務」「兼務」の区別は、同一設置者の設置する2以上の学校に勤務している者についての区分であり、常勤者について区分し原則として辞令面による。辞令面ではっきりしない場合は、俸給(給料又はこれに相当するものを含む。)を支給されている学校を本務とし、それ以外は兼務とする。(2以上から俸給を支給されている場合は、支給額の多い方を本務とし、俸給が同額又は一括支給されている場合は、授業時数の多い方を本務とする。)

3. 生徒納付金に関する調(生徒一人当たりの納付金)

学科名	入学検定料	入学時納付金			経常的納付金(年額)						合計(①+②)
		入学金	施設設備費	計 ①	授業料	施設設備費	教材費・研修費	教科書・洋裁用具代	計 ②		
服装科	10000	150000		150000	468000	170000	182000	107000		927000	1077000
ファッションビジネス科	10000	150000		150000	468000	170000	182000	107000		927000	1077000
ファッションデザイン科	10000	150000		150000	468000	170000	182000	107000		927000	1077000
スタイリスト科	10000	150000		150000	468000	170000	182000	107000		927000	1077000
ファッションスペシャリスト科	10000	150000		150000	468000	170000	182000			820000	970000
二部服装科	10000	40000		40000	175000	50000		41000		266000	306000
ファッション技術専攻科	10000	40000		40000	175000	50000				225000	265000

※入学時納付金＝入学時に1度だけ納付するもの

※経常的納付金＝毎年恒常的に納付するもの

4. 附帯事業に関する調

学科名	昼・夜の別	修業月数	定員	生徒数				入学検定料	入学時納付金			授業料(月額)	その他の経常的納付金(月額)		
				男	女	計	うち附帯事業としての通信教育の人数		入学金						
							社会通信教育								それ以外

※通信教育のうち社会通信教育については、社会教育法の規定に基づき認定されているものをいう。

5-1. 就職者に関する調

専修学校	卒業生数 (令和元年度中 卒業生) (a+b+c+d+e)	新規就職者			就 職 者 の 内 訳													就職者 のうち関 連業種 に就職 した者	就職者 のうち一 時的な 職に就 いた者	在学中 から職に 就いてい た者(アル バイトは除 く) b	未就職 者(就 職希望 者) c	就職を 希望し ない者 d	進学者 e
		県内就 職者	県外就 職者	計 a	農林・ 水産業	鉱業	建設業	製造業	卸・小 売業	金融・ 保険・ 不動産 業	運輸・通 信・電 気・ガス・ 水道業	サービ ス業	公務	その他	計								
高等課程																							
一般課程																							
専門課程工業分野																							
〃 農業分野																							
〃 医療分野																							
〃 衛生分野																							
〃 教育・社会福祉分野																							
〃 商業実務分野																							
〃 服飾・家政分野	21	2	9	11				2	9						11	11				7	3		
〃 文化・教養分野																							
合計	21	2	9	11				2	9						11	11				7	3		
うち県内出身者	12	2	5	7				2	5						7	7				3	2		

(注)・業種の分類は、日本標準産業分類に基づく。
 ・関連業種とは、就職先の仕事の内容が本人の卒業した学科に関連しているもの。
 ・設置している学科の卒業生について分野ごとに集計し、記入すること。
 ・一時的な職とは、臨時的な収入を目的とする仕事をいう。(アルバイト・パート等)

5-2. 進学者に関する調

専修学校	進学者数 (令和元年度中 卒業者) 上記5-1のeの人数	進 学 者 の 内 訳						
		大学	短期 大学	高等専 門学校	専門 学校	大学院	その他	
高等課程								
一般課程								
専門課程工業分野								
〃 農業分野								
〃 医療分野								
〃 衛生分野								
〃 教育・社会福祉分野								
〃 商業実務分野								
〃 服飾・家政分野	3				2		1	
〃 文化・教養分野								
合計	3				2		1	
うち県内出身者	2				2			

(様式6)

6. 学校施設に関する調

(1) 校地等の状況

(単位:㎡)

		自己所有			借用			合計 ①+②	借用先, 共用先を記入
		専用	共用	計 ①	専用	共用	計 ②		
校地	建物敷地		582	582				582	
	屋外運動場								
	実験実習地								
	その他								
	計		582	582				582	
寄宿舎用地									
合計			582	582				582	

(注)2以上の校地・校舎を有する場合は、校地・校舎毎の内訳表(様式6-2, 6-3)を作成し提出すること。

(2) 校舎等の状況

(単位:㎡)

		室数	自己所有	借用	合計	左のうち 共用部分	借用先及び共用先
校舎	普通教室	4	362		362	207	仙台ヘアメイク専門学校
	実習室	1	75		75		
	その他	2	901		901	751	仙台ヘアメイク専門学校
	計	7	1338		1338	958	
寄宿舎							
合計		7	1338		1338	958	

7. その他

(1) 取得資格の調

課程名	分野	学科名	取得(可能な)資格の名称	※資格種別

(注)学校を卒業することにより得られる資格等について、学科毎に記入すること(国家資格に限る。)

(注)「資格種別」欄は、次により該当する番号を記入すること。

①卒業することにより無試験で得られるもの。

②卒業することにより、受験資格が得られるもの。

③試験の一部が免除されるもの。

(2) 大学等との併修の調

学科名	併修となる大学等の名称及び学部

(注)大学又は短期大学との併修を行っている学科があれば、その学科名及び併修先を記入すること。

(3) 大学編入学の調

在籍した学科	編入した大学		
	大学名	学部・学科名	編入した年次

(注)令和元年度卒業生について、大学に編入学した学生毎に記入すること。

(様式6-3)

6. 学校施設に関する調(その3)

(2) 校舎等の状況(内訳)

①校舎

校舎等の名称	構造		室数	自己所有	借用	合計	左のうち共用部分	借用先及び共用先
		普通教室	4	362		362	207	仙台ヘアメイク専門学校
		実習室	1	75		75		
		その他	2	901		901	751	仙台ヘアメイク専門学校
		小計	7	1338		1338	958	
		普通教室						
		実習室						
		その他						
		小計						
		普通教室						
		実習室						
		その他						
		小計						
		普通教室						
		実習室						
		その他						
		小計						
		普通教室						
		実習室						
		その他						
		小計						
		普通教室						
		実習室						
		その他						
		小計						

②寄宿舎

寄宿舎の名称	構造	室数	自己所有	借用	合計	左のうち共用部分	借用先及び共用先

(様式7)

(1) 危機管理の状況

学校安全計画及び危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)の名称	策定年
学校法人守末学園 災害対策マニュアル2020	2020年

(注)学校において策定している学校安全に関する計画(交通安全, 防犯, 震災, 新型インフルエンザ対策等の行動計画等)及び危険等発生時対処要領(危機管理マニュアル)の名称及び策定年を記入する。